

ダイバーシティ推進センター働き方見直し推進委員会

WSI通信 Vol. 16

NAGASAKI UNIVERSITY 2021. 10
Work Style Innovation

「長崎大学ワークスタイルイノベーション（WSI/働き方見直しプログラム）」は、ライフイベントおよびワークライフバランスに配慮した職場環境の実現を目指し、それぞれの業務・職場における課題改善にPDCAサイクルで取り組むプログラムです。

「WSI通信」では、参加チームの取組の様子や、働き方見直しに役立つ情報・ツールなどをご紹介します（季刊予定）。

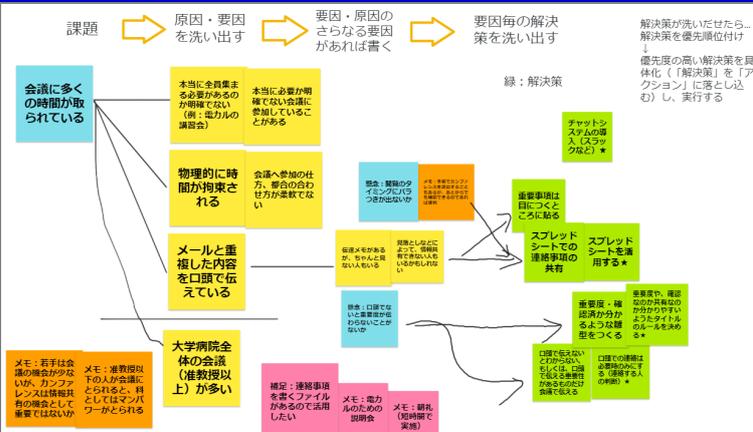
令和3年度 参加チーム

病院 産科婦人科

病院 小児科

病院 麻酔科

麻酔科チーム

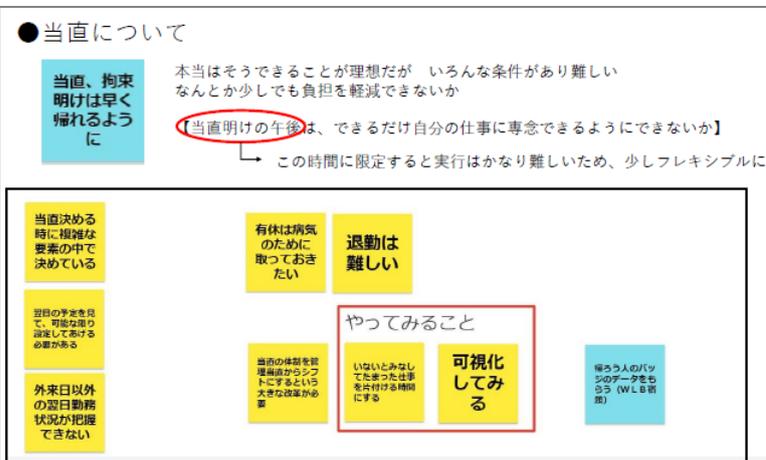


麻酔科チームは、これまで、科内において独自にいろいろな取組を実施してきました。それも、当初は課題感が少ない中でのスタートとなりました。チームのありたい姿は「質の高い医療を提供し、論文数も増やすことで、周り・患者さんからも評価の良いチーム」「風通しが良く、多様性も認めあえる寛容なチームで、個々の成長をお互いにサポートできるチーム」としました。Jambordaを利用し付箋出しを行いながら、以下のことについて検討を進めました。

- ・医局長からの連絡事項の連絡方法について検討
- ・手術準備をみんなでやることについて検討

小児科チーム

小児科チームのありたい姿は『相談しやすく、仕事以外の話もできる雰囲気を持ち、お互いを信頼して仕事を任せあえるチーム』としました。その中で、カンファレンスの内容を見直し、当直業務・拘束時間の長さについて、アクションを実施することとしました。また、NICUの医師の負担が大きいことに着目、当直明け業務軽減への取組と、急患当番の導入に向けても協議し、アクションの内容を検討中です。アクションを起こす前に科内アンケートを実施、不安要素を洗い出し、協議検討を進めるチームワークの良い科です。



産科婦人科チーム

産科婦人科チームは、病棟グループの再編について、検討を進めました。再編におけるメリットやデメリット、現行体制との比較、再編による不安・懸念点への解決策や工夫・意図等についても意見を出し合いました。また、運用上のルールについても検討し、医局内で話し合いを重ねているところです。ほか、現在の業務負担等、改めて医局員に意見を聞き、さらに取組を進めています。





管理職者必見!

今管理職が知っておくべき

男性育休

- 1 男性育休に関する法改正の背景
- 2 サスティナブル(持続可能)な職場にするために
- 3 マネジメントが知っておきたいポイント



【開催方法】オンライン(ZOOM使用)

【開催日】

2021年

11/22月

時間

13:30-15:00
(90分)

【講師】

株式会社ワーク・ライフバランスコンサルタントの二人!

ワーク・ライフバランスコンサルタント ワーク・ライフバランスコンサルタント
大西 友美子 (おおにし ゆみこ) 大畑 慎護 (おおはた しんご)

お申し込みはコチラ

【お問い合わせ先】主催/長崎大学 ダイバーシティ推進センター TEL.095-819-2889

共催/長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター (MAIL) omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp (H P) https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp

